

令和8年度

ふくしま ゼロカーボンへの挑戦



学校版

福島県では、2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、「ふくしまゼロカーボン宣言」、
「ふくしまゼロカーボンアワード2026」事業を実施します。
皆さまの参加をお待ちしています。

みんなで!

ふくしまゼロカーボン宣言

気候変動対策に取り組むことを宣言!

申込期間

令和8年4月1日(水)~令和9年3月31日(水)

申込方法

電子申請

電子申請でかんたんチェック!
申請いただいた学校にはポスターを配布します。

更にチャレンジ!

ふくしまゼロカーボンアワード2026

モデルとなる気候変動対策の取組を表彰!

申込期間

令和8年6月1日(月)~令和8年9月18日(金)

申込方法

郵送または電子メール

優秀な取組を表彰します。

問い合わせ先

福島県 環境共生課

電話 024-521-7813 FAX 024-521-7927

e-mail zerocarbonsengen_gakko@pref.fukushima.lg.jp



詳しくは裏面を
チェックしてみてね!

ゼロカーボン宣言

みんなで!

内容

以下の気候変動対策に取り組むことを宣言してください。

ほいくせつ・ようちえん

- ①しぜんをたいせつにしよう!
- ②のどがかわいていなくてもこまめにみずをのもう!
- ③はみがきをするときはみずをとめよう!
- ④たべものをむだにしないようにしよう!

小学校

- ①環境問題についてのニュースに関心をもとう!
- ②のどがかわいていなくてもこまめに水分を補給し、熱中症を予防しよう!
- ③歯みがきをするときは水をとめよう!
- ④食べ物を無駄にしないようにしよう!
- ⑤電気の無駄遣いを減らそう!
- ⑥ゴミをきちんと分別し、リサイクルしよう!

中・高等学校等

- ①環境問題についてのニュースに関心を持ちます。
- ②熱中症対策に取り組みます。
- ③節水に取り組みます。
- ④食品ロス削減に取り組みます。
- ⑤節電に取り組みます。
- ⑥リサイクルに努め、ゴミを減量します。

参加特典

ゼロカーボン宣言ポスター等の提供
気候変動対策に関する講師の派遣

申込方法

右記の2次元コードを読み取り、電子申請
フォームにアクセスし、申し込みください。

※ 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
まで有効

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/ontai/r8-zero-carbonsengen-gakko.html>

ふくしまゼロカーボン宣言 学校版



ふくしまゼロカーボンアワード 2026

更にチャレンジ!

内容

福島県2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、モデル的な気候変動対策に率先して取り組んでいる学校等を保育施設・幼稚園、小学校、中学校、高等学校部門において表彰します。

審査について

審査会により、各部門における受賞者を決定します。

申込期間

令和8年6月1日(月)～令和8年9月18日(金)

申込方法

応募用紙及び取組内容をまとめた資料(A4サイズ1枚、任意様式)を申込期限までに郵送またはメールで提出してください。

※ 応募用紙は右記2次元コード、下記URLよりダウンロードできます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/ontai/r8-zero-carbonhyosyo-gakko.html>

ふくしまゼロカーボンアワード 2026



提出先

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

福島県 環境共生課

zerocarbonsengen_gakko@pref.fukushima.lg.jp



優秀な取組を行った学校等は
表彰式に招待するよ!

令和7年度最優秀賞受賞校の取組



保育施設・幼稚園



【学校法人成田学園希望ヶ丘こども園】



- ・給食の週間残食量を記録し、フードロス削減の意識を高める点や、SDGsにつながる取組をビンゴ形式で周知するなど、創意工夫ある独自の取組が高く評価された。
- ・雨水の再利用による節水や、外遊びの際の熱中症対策に加え、チラシや裏紙を再利用した遊びの実践など、昨年度から更に取組を進展させている点が高く評価された。



小学校



【柳津町立西山小学校】



- ・児童会が中心となってポスターを作成し、節電・節水やフードロス削減の取組を全校生に呼びかけるなど、児童が主体となった活動の姿勢が高く評価された。
- ・地元の柳津西山発電所を活用した自然エネルギー学習や、フィールドワークを通じた自然環境学習、地域での環境保全活動の実践など、地域資源を活かした取組が高く評価された。



中学校



【猪苗代町立猪苗代中学校】



- ・節電・節水の見える化や、猪苗代湖天神浜で回収した水草の肥料化、全学年にわたる環境教育、地域の祭りでの情報発信、学校の樹木を利用したSDGs/パズルづくりなど、地域の資源を活用しながら、様々な環境保全活動を工夫して実践している点が高く評価された。
- ・SDGs委員会の新設、修学旅行でSDGsについて考える機会の設定等、昨年度から更に取組を進展させている点が高く評価された。



高等学校



【県立平工業高等学校】



- ・様々な環境保全活動を社会貢献・国際貢献へとつなげている点に加え、活動内容を数値化して「見える化」している点が高く評価された。特に国際貢献活動については、他校への横展開が期待される取組と評価された。
- ・四半世紀にわたる継続的な活動、地域や企業と連携した取組が高く評価された。